

社会医療法人 仁生会年報2020 第22号
2020(令和2)年度 (2020.4.1~2021.3.31)



日高クリニック

院長挨拶 179

概 要 180

部署責任者一覧 182

医師一覧 182

職員数一覧 182

年次報告 183

看護部 183

事務部 185

在宅部 187

診療実績・業務実績統計 190



松本和博



令和2年度の日高クリニックの概要を報告します。診療部門は、例年通り小児科と内科一般を松本が担当しました。土曜の午後のみ隔週で北岡名誉副院長に整形外科診療をお願いしました。診療を支える外来業務は、師長の小島看護師、副師長の下村看護師、坂永看護師、井澤事務員、上村事務員が一日平均46人の外来患者さんに対処してくれました。この人数は前年に比べて10人ほど減少していました。特に、4月から9月ごろにかけては小児患者の減少が著明でした。これは新型コロナウイルス感染症（以下単にコロナと略す）による二次感染を恐れ、受診を回避したこと、春から夏にかけての感染性胃腸炎や夏風邪、冬のインフルエンザなどの感染症の流行が抑えられたことなどが大きな要因だと思います。内科患者は多少減少しましたが、急性疾患に加えて生活習慣病の治療、予防が中心になりました。日高クリニック2階に併設している老人デイ・ケア「シルバーコスモス」では、主任の森下理学療法士、竹村看護師、須内看護師が介護職員と一緒に、一日平均18人の利用者に質の高いリハビリと介護を提供しました。日高クリニックから徒歩数分の所に、日高ケアセンターと認知症対応のグループホーム「ひだかの里」、通所介護「ひまわり」があります。日高ケアセンターでは管理者の山中ケアマネ、浜田ケアマネが在宅での自立支援に向けたケアプランを作成しサービスの調整を図りました。グループホームと通所介護では施設長の小島看護師、管理者の森下主任が介護職員と一緒に、ほぼ満床の利用者に、住み慣れた地域の住民としての生活が維持できるような介護を提供しました。尾原事務長には、すべての部署が円滑に回るようなマネージメントの他に、コロナ対策に奮闘してもらいました。

令和2年度の日高クリニックの目立った動きは、コロナ対策に始まり、令和3年になっても継続していることです。当初は発生数、発生地域、感染予防、治療、予後など疾患そのものに意識が向いていました。しかし時間が経過するにつれ、いろいろなことが変化していることに気づき始めました。コロナの影響で経済が回らず疲弊している方々もいらっしゃる、その感染対策、診療に奮闘されて疲弊している方々もいらっしゃることでしょう。一つの感染症で、社会全体のこれほど多くの分野に変化が起きる経験は初めてで非常に驚いています。令和2年は感染症が何も流行りませんでした。高知県では令和3年3月からコロナの予防接種が始まりました。コロナワクチンが進み、世界各国から新規感染者が減少したという報告が出てきました。令和3年度はwithコロナだけでなくafterコロナを見据えた日高村が求める医療を少しでも提供したいと考えています。



日高クリニック



待合



2診



処置室



検査室



事務室

概要

1. 理念・基本方針・目標

理念

利用者、家族、地域住民に対して、人権を尊重し、在宅ケアの専門職としての実践能力と質の高い医療・看護・介護サービスを提供する。

方針

- 1 患者さまの人権を守り、その人らしさを尊重した援助をし、個人情報の遵守に努める。
- 2 地域住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める。
- 3 職員間で個人情報の遵守に努め、情報を共有し、他事業所と連携・共働し、効果的なサービスを提供する。
- 4 地域住民のニーズに応え、個別性を重視した質の高いケアを提供する。
- 5 事故に対して、職員全員にて分析して業務改善を行う。そして自己啓発に努める。

2. 沿革

平成8年12月 「日高クリニック」開院
平成9年4月 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」開設
平成12年4月 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」開設
病後児保育「ワンパクひだか」開設
グループホーム「あったかホームかも」開設
平成16年2月 ヘルパーステーション「ひまわり」開設
平成17年1月 グループホーム「あったかホームひだか」開設
平成22年6月 通所介護「ひまわり」開設
平成23年3月 グループホーム「あったかホームかも」下分へ移設
平成23年6月 グループホーム「ひだかの里とんぼ」・「ひだかの里めだか」に名称変更
平成23年8月 「ひだかの里 めだか・とんぼ」を統合し、1事業所2ユニットになる
平成27年4月 「社会医療法人仁生会 日高クリニック」となる
平成29年3月 認知症カフェ「あったかカフェ」開設
令和3年3月 病後児保育「ワンパクひだか」休止

3. 2020（令和2）年度の動き

- 4月：日高クリニック 消防訓練
5月：電話や通信機器を用いた診療等開始
新型コロナウイルス感染症第一波 患者数が大幅に減少
6月：日高ケアセンター クリニック前看板設置
7月：ひだかの里 防災訓練
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 説明会 参加
8月：新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金・感染拡大防止事業費補助金 説明会 参加
日高村事業者緊急支援給付金申請
9月：猛烈な台風10号の影響で営業に影響
ひだかの里 消防訓練・防災訓練
10月：インフルエンザワクチン予防接種開始
日高クリニック 消防訓練
ひだかの里 日高村運動公園 バスレク
ひだかの里 家族会総会中止
新型コロナウイルス感染症検査協力医療機関に関する地域説明会 参加
新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金 受給
12月：年末福利厚生として仁生会よりローソンクリスマスケーキ購入補助
1月：日高村より新型コロナワクチン集団接種 協力依頼
2月：ひだかの里 防災訓練
日高村で大雪により営業に影響

3月：介護報酬改定等説明会・集団指導 参加
 日高村新しい生活様式対応事業者支援補助金交付申請
 病後児保育ワンパクひだか営業休止

4. 附属施設

診療部門	日高クリニック
通所リハビリテーション	老人デイ・ケア「シルバーコスモス」
居宅介護支援事業所	日高ケアセンター
グループホーム	ひだかの里
共用型認知症対応型通所介護	通所介護「ひまわり」(ひだかの里内に併設)
病後児保育	ワンパクひだか
認知症カフェ	あったかカフェ

5. 各施設について

1) 日高クリニック

①敷地面積、建物面積

敷地面積：777㎡ 建物面積：372㎡

②施設の内容（各階の目的、機能別）

2 F	通所リハビリテーション老人デイ・ケア「シルバーコスモス」、厨房、浴室、病後児保育室「ワンパクひだか」
1 F	診療室、処置室、検査室、エコー室、X線撮影室、理学療法室、受付、事務室、待合室

③標榜科目 小児科、内科、整形外科

④許可病床数 無床

2) その他の附属設備について

		敷地面積、建物面積	施設の内容	施設基準
老人デイ・ケア 「シルバーコスモス」		敷地面積：777㎡ 建物面積：171.5㎡	【通所リハビリテーション】 デイルーム・厨房・トイレ 浴室・リハビリテーション室	1単位 定員37名
日高ケアセンター		敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：20㎡	【居宅介護支援事業所】	介護ケアマネジメント 介護予防ケアマネジメント
ひだかの里 (2ユニット)	めだか ※認知症カフェ 「あったか カフェ」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム】 1階：9室 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員9名
	とんぼ	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：229.06㎡	【グループホーム】 1階：2部屋 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室 2階：7部屋 洗面所・トイレ エレベーター	定員9名
	通所介護 「ひまわり」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム等活用型認 知症対応型通所介護】 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員1ユニット当たりユニッ トの入居者と合わせて12名以 下 営業日：月・火・水・金・土・ 日曜日 定休日：木曜日 サービス提供時間： 午前9時から午後4時30分
ワンパクひだか (病後児保育)		隔離室 5.28㎡ 観察室・安静室 10.5㎡ 保育室 28.5㎡		1カ所 定員2名

※「通所介護ひまわり」は「めだか」の建物を使って認知症デイサービスを行っています。

※「認知症カフェ」は「めだか」の建物を使って「あったかカフェ」を行っています。

部署責任者一覧

令和3年3月31日現在

診療部	
院 長	松 本 和 博
看護部	
看護師長	小 島 すみ江
在宅部	
シルバーコスモス主任・理学療法士	森 下 将 多
日高ケアセンター管理者・主任看護師	山 中 由美子
ひだかの里管理者	森 下 小百合
通所介護ひまわり管理者	
事務部	
事務長	尾 原 団

医師一覧

令和3年3月31日現在

小児科・内科	松本和博
整形外科	北岡和雄

職員数一覧

令和3年3月31日現在

医師	2	ヘルパー2級	9
看護師	5	保育士	3
准看護師	1	幼稚園教諭	1
理学療法士	1	事務員	3
介護支援専門員	3	車両班	2
社会福祉士	1	計	47
介護福祉士	16		



グループホーム「ひだかの里 めだか」



グループホーム「ひだかの里 とんぼ」

看護部



外 来

①概要

看護師長：小島 すみ江
構成職員：看護師 2名
准看護師 1名
合計人数 3名

②2020（令和2）年度 目的・目標

1. 感染予防・疾病予防・健康増進を目的とした活動に努める
2. 個性性を重視し安全・安心な医療・看護サービスを提供する
3. 個人情報保護の遵守に努め、情報を共有し、効果的なサービスが提供できるように努める
4. 災害対策に対して、訓練の実施と役割を認識し行動できるように努める
5. 関係機関と連携をとりながら地域に貢献できる
6. 健全で安定した効果的な事業所運営に努める

③活動内容・目標達成状況

1. 外来では常に環境整備に努め、清潔な診察環境を提供している。主に、コロナ感染対策では、時間的に換気や椅子・ノブなどの消毒を行った。また、発熱外来を設置し、必要に応じた対応を取り感染予防に努めた。
特定検診を中心に地域の方々の疾病予防・健康増進に努めている。
2. 乳児から高齢者まで、年齢に応じて個別対応を行っている。



3. 個人情報保護に努め、効果的な個性のあるサービスの提供をケアセンターと連携しながら行った。
4. 定期的に災害訓練を実施し、衛生材料や食品など必要物品の見直しをしている。また、大阪市消防局作成の消防訓練動画での研修など行った。
5. 節電・節水や薬品・消耗品の在庫をなくすなど注意した。

④次年度の課題

検診活動を積極的に行い、後期高齢者や認知症・医療処置を必要とする方々、また、介護支援を必要とする方の増加に対応できるよう地域に根差した日高クリニックとして努力していく。また、コロナワクチン予防接種など感染対策がスムーズに取れるようにしていく。

2020（令和2）年度 予防接種

月	インフル エンザ	四種 混合	二種 混合	MR	肺炎 球菌	ヒブ	小児 肺炎球菌	日本 脳炎	BCG	B型	水痘	おた ふく	ロタ	子宮頸 がん	月間 合計
4	0	18	1	6	4	17	16	15	5	9	5	2	2	0	100
5	0	11	6	10	1	14	14	16	3	6	7	6	1	0	95
6	0	15	1	13	1	16	14	26	3	16	10	9	5	0	129
7	0	12	0	5	1	16	15	15	2	16	7	6	7	0	102
8	0	12	4	5	17	17	17	12	3	10	7	8	3	0	115
9	0	22	3	10	8	16	14	36	3	12	8	10	4	0	146
10	726	16	5	7	4	15	15	27	3	11	5	11	6	0	851
11	610	12	0	6	0	6	7	4	4	10	7	7	5	0	678
12	38	9	1	6	3	9	10	5	4	8	6	2	5	0	106
1	0	11	3	6	0	11	11	14	2	10	9	1	7	0	85
2	0	8	3	2	1	10	10	19	3	10	1	3	4	2	74
3	0	11	4	8	5	12	12	9	2	8	3	7	4	0	85
年間合計	1,374	157	31	84	45	159	155	198	37	126	75	72	53	2	2,566

2020（令和2）年度 看護師業務表

月	内 科	小 児 科	整 形 外 科	細 木 病 院 紹 介	他 医 院 紹 介	E K G	X P	E C G	B 1	生 化	検 尿	往 診	注 射	ワ ク チ ン	インフル 予防接種	点 滴	骨 密 度	特 定 健 診	検 診 （ 件 数 ）	
4	612	263	23	4	22	11	27	1	88	66	46	0	24	99	0	26	1	0	1	乳児健診
5	506	181	36	2	12	9	31	0	77	55	47	0	25	95	0	11	1	2	1	1.5歳児健診
6	596	257	28	3	24	9	27	1	93	59	48	0	34	129	0	23	3	0	1	3歳児健診
7	555	243	28	3	12	4	21	2	77	51	34	0	31	102	0	16	1	1	1	乳児健診
8	599	195	46	0	19	13	29	0	75	60	45	0	33	115	0	32	4	5	1	1.5歳児健診
9	499	275	25	4	14	5	15	1	75	57	49	0	24	146	0	16	2	2	1	3歳児健診
10	812	467	44	4	25	8	41	0	90	62	53	0	24	119	726	11	0	2	1	乳児健診
11	729	516	31	3	17	4	26	0	96	54	37	0	22	61	610	9	0	5	1	1.5歳児健診
12	610	243	42	3	11	2	28	2	73	52	31	0	24	61	38	3	3	3	1	3歳児健診
1	508	258	34	2	24	7	27	0	71	48	27	0	20	85	0	1	0	0	1	乳児健診
2	526	345	43	4	15	4	29	1	86	75	38	0	21	70	0	5	4	0	1	1.5歳児健診
3	594	295	33	1	14	14	42	2	113	90	64	0	22	84	0	7	3	7	1	3歳児健診
合計	7,146	3,538	413	33	209	90	343	10	1,014	729	519	0	304	1,166	1,374	160	22	27	12	

その他 日々、マイコプラズマ抗原キット、ストレップ、アデノ、RS、RSインフルエンザ、ヒトメタニューモ検査など実施している。

（文責：看護師長 小島 すみ江）



総務・医事

1 概要

事務長：尾原 団

構成職員：事務 1 名
医療事務 2 名
合計人数 3 名

2 活動内容・目標に対する達成状況

- ・ 外来総患者数11,097人、1日平均45.5人の患者が来院。医事課職員2名体制で診療報酬請求および受付対応業務を実施
- ・ 介護事業所総利用者数12,268人、1日平均38.4人の利用者が日高クリニック介護事業所を利用。事務員1名体制で介護報酬請求業務を実施
- ・ 法人内で連携した新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の実施
- ・ 電話や通信機器を用いた診療など開始準備
- ・ 日高村 事業者緊急支援給付金申請
- ・ 日高村 新しい生活様式対応事業者支援補助金申請
- ・ 新型コロナウイルス感染症 医療機関支援交付金申請
- ・ 新型コロナウイルス感染症 介護事業所支援交付金申請
- ・ 新型コロナウイルス感染症 対応従事者慰労金交付金申請
- ・ 令和2年度 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金 申請
- ・ 令和3年度 介護保険制度改正に伴う行政への各種届出
- ・ 病後児保育「ワンパクひだか」休止 日高村へ届出
- ・ 日高ケアセンター クリニック前看板設置
- ・ 近隣地域への認知度向上対策として、佐川町・いの町広報誌への広告掲載を継続実施
- ・ 職員採用としてハローワーク・ふくしのお仕事など各機関への求人申請を実施
- ・ 外来無料送迎バスの運行（令和2年度延べ利用者308名※毎週月金運行）
- ・ 日高クリニックホームページの定期更新
- ・ 施設における修繕などに関する業者発注および進捗状況の確認・現場立ち会い
- ・ 消防訓練・災害訓練の実施や、施設全体の消防設備の維持管理を実施



3 今後の課題

- ・ 新型コロナワクチン集団接種・個別接種への対応
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の継続した実施
- ・ 事業持続計画（BCP）の策定や研修・訓練の実施
- ・ 外来および介護事業所の増収、患者・利用者増加、利益確保対策
- ・ 慢性的に不足する介護職員募集活動の実施および人材育成
- ・ 老朽化の進む施設・設備・車両などの維持管理

4 まとめ

令和2年度決算では、コロナ禍の煽りを受け事業収益が予算を達成することができなかった。

令和2年4月に高知県で新型コロナウイルス感染症第一波が発生。それ以降、法人内で定めた感染拡大予防策を遵守し、さらに日高クリニック独自のルールを決め感染拡大予防に努めた。

医事課では、「トリアージ加算」や「乳幼児感染予防策加算」など、診療所で加算可能な診療報酬を請求するとともに電話や通信機器を用いた診療などの開始準備を行った。

新型コロナウイルス感染症への対策として、厚生労働省や高知県・日高村が実施した各種事業補助金などへの届出を行いながら、感染予防設備や備品への投資を実施。常に感染拡大予防への対策を行いつつ、補助金など申請や実績報告を行う非常に複雑な一年であった。

令和3年1月には、日高村新型コロナワクチン集団接種の依頼を受け対応を開始。

病後児保育「ワンパクひだか」では、平成12年4月に開設され20年以上が経過したが、コロナ禍における施設内の感染予防の問題および、保育士の確保が困難な理由により令和3年3月末で日高村の認可を受け休

止の運びとなる。

次年度では、引き続き感染拡大予防を行いながら円滑な新型コロナワクチン接種への準備を行う。令和3年度に実施される介護保険制度改正で強化される介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）への対応を行うとともに、定期的に経営ミーティングを実施し利益確保対策を検討する。

（文責：事務長 尾原 団）

細木病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会



日高ケアセンター

1 概要

管理者：山中 由美子

構成職員：主任介護支援専門員 1名
介護支援専門員 1名
合計人数 2名

2 目標

1. 医療機関からの退院時における連携強化と円滑な在宅サービスへの移行調整を行う。
2. 個人情報の適切な取り扱いを徹底する。
3. 行政および各事業所との良好な関係を築き、情報収集や連携に努める。
4. 積極的に研修に参加し必要な知識や技術を修得し、専門性を高め資質向上を目指す。
5. 地域交流の場へ出向き、顔の見える関係づくりに努める。
6. 給付管理件数を伸ばし安定した運営が行われるよう努める。



など、新しい情報の収集や共有を図った。

4. コロナ禍で研修の機会が減少となったが、必要研修には感染対策を行って参加し、地域ケア会議・事例検討会への事例提供も行いマネジメント能力の向上・自己研鑽に努めた。
5. ケアマネジャーの存在を知ってもらうために地域ミニデにて認知症啓発活動を行った。
6. 給付管理件数に関しては、新規利用者に加え、村内の居宅事業所廃止に伴い利用者移行にて年度後期より増加傾向となった。

3 活動内容・目的達成状況

1. コロナウイルス感染症拡大防止にて、医療機関への立ち入り禁止で退院前の面接やカンファレンスの開催がなく、ソーシャルワーカーや病院の専門職からの聞き取りをこまめに行い連携強化に努めた。主治医や多職種などに専門的見地での意見を求めケアプランに反映するよう心掛けた。
2. 個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、秘密保持の徹底や他事業所への適切な情報提供を行った。
3. 集合会議の代替でオンラインでの会議出席を行う

4 今後の課題・まとめ

本事業は対面での活動が中心であり、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策でさまざまな活動が大きく制約される状況となりました。今後も利用者が望む生活の実現に向けてあらゆる手段を活用し、多職種・多機関との連携を図り、地域におけるコーディネートやネットワークづくりに取り組んでいきたいと思います。

(文責：主任看護師 山中 由美子)



老人デイ・ケア「シルバーコスモス」

1 概要

主任理学療法士：森下 将多

構成職員：看護師 2名
理学療法士 1名
介護福祉士 1名
2級ヘルパー 2名
介護職員初任者 1名
厨房 1名
車両班 2名
合計人数 10名



②活動内容・目標達成状況

- 1) 利用者に対し尊厳を持って看護・介護・リハビリテーションを提供する。
 - ・利用者の状態に応じて、ケアの方法や運動、レクリエーションの充実などを行ってきた。
- 2) 安心・安全なサービスを提供するため、根拠を持った対応を行い、スタッフ間での連携を強化する。
 - ・日々の業務での課題について、その都度対策を検討して情報を共有した。
- 3) 利用者または職員の健康管理を行う。
 - ・体温測定などの頻度を増やし、クリニック・事業所としての感染予防対策も行った。
- 4) 個人情報の遵守に努める。
 - ・利用者個々の情報は外部に話をしないように努めた。
- 5) 職員個々の意見を尊重して、デイケアでの活動内容を考えていく。
 - ・デイケアで実施していく活動も随時変更しながら実施できた。
- 6) ミーティングなどを積極的に行い、全員で業務改善を行う。
 - ・ミーティングは随時行い、各職員の提案事項なども全員で共有して検討を行った。
- 7) 地震・火災避難訓練を継続する。
 - ・机上訓練も含め、定期的に避難訓練は継続して実施できた。

- 8) 事業所として利用ニーズに対応できるように随時検討していく。稼働率50%（平均利用者数18.5人／日）を目指す。
 - ・利用時間に融通を利かせ、地域では運動に特化したデイとして活動が行え、平均利用者数も18.5人／日で目標を達成することができた。

③課題

- 1) 施設物品が老朽化している物もあり、順次買い替えをしていく必要がある。
- 2) 令和3年度の介護報酬改定において新設加算などの算定ができていない部分がある。

④まとめ

新型コロナウイルスの影響で、感染予防の観点から一定の制限となるような対策を行い、利用者数の抑制にもなったが、新規の利用者や継続して利用される方も多く、平均利用者数は目標値を達成することができた。感染対策として、換気や手指消毒・マスク着用などを行い、補助金も利用して備品を購入して活用しており、引き続き感染予防を徹底していきたい。

（文責：シルバーコスモス主任・理学療法士

森下 将多）



グループホーム「ひだかの里」

①概要

施設長：小島 すみ江
管理者：森下 小百合
構成職員：介護支援専門員 1名
計画作成担当者 1名
社会福祉士 1名
介護福祉士 16名
介護従事者 6名
合計人数 25名
医療連携：小島 すみ江、下村 恵美
（日祭日夜間輪番制）

②2021（令和3）年度の目標

- ①住み慣れた日高村で、利用者さまが家族の一員、地域の一員としての生活が継続できる支援をする。
- ②利用者さまに安心・安全な生活をしていただくために、専門的な認知症ケアを実践すると同時に虐待・拘束を防ぐために、委員会活動を実施する。
- ③利用者さまに健康で過ごしていただくために、日高クリニックと連携し健康管理を継続する。
- ④定期的な災害訓練と備蓄品の管理を継続し、災害に備える。
- ⑤災害や感染などの場合も、事業が継続できるように



ひだかの里 めだか



ひだかの里 とんぼ

担当者を決め研修・訓練ができるように準備をしていく。

⑥地域密着事業所として地域での役割を果たす。

③活動内容・目標に対する達成状況

日高クリニックと医療連携した健康高管理、施設内の環境整備、職員研修などによる専門性習得により、利用者さまに安心した生活の提供ができている。また、当事業所は福祉避難所に指定されており、地震・水害・土砂崩れなどの訓練を定期的に行うことで、防災に対する備えと、職員の意識の向上を図れた。地域密着型事業所として、認知症予防カフェを継続開催しているが、コロナウイルス予防のため地域の方の参加は見合わせている。

④今後の課題

災害時には利用者・家族・地域の方々・職員が協力し対応ができるために、訓練を繰り返すことと、地域の協力体制を構築するための関係性を目指していく。また、災害や感染時にも事業を継続していくための、計画・研修・訓練の実施を母体病院と共同し順次していく。

⑤まとめ

利用者さまが安心して暮らせる支援を常に念頭において支援を継続する。事業継続計画を順次実施していき、災害・感染に備えていく。地域密着型の事業所として、地域での役割を果たしていく。

(文責：管理者 森下 小百合)



地域密着型通所介護「ひまわり」

①概要

管 理 者：森下 小百合

構成職員：担当者 1名

(ひだかの里めだか職員兼務)

合計人数 1名

利用定員：3名

開 所 日：月・火・水・金・土・日

②2021（令和3）年度 目標

- ①利用者さまのニーズに個別に対応する。
- ②作業などの提供により、認知症進行予防に努める。

③活動内容

グループホーム共用型ならではの特性を活かし、閉じこもりや他のデイサービスでは受け入れが難しい利用者さまも、柔軟な対応で利用につなげている。個別

性を重視した作業の提供をしている。デイサービス利用者が環境に慣れ、スムーズにグループホームへの住み替えができている。

④今後の課題

地域の認知症の方が在宅生活を継続できるように、地域密着型の事業所の役割として、日高村担当者やケアマネジャーと協力し、本人さまの不安や家族の不満や負担を軽減できるように相談支援をしていく。

⑤まとめ

認知症になっても住み慣れた日高村で、その人らしい生活が継続できるよう今後も支援していく。

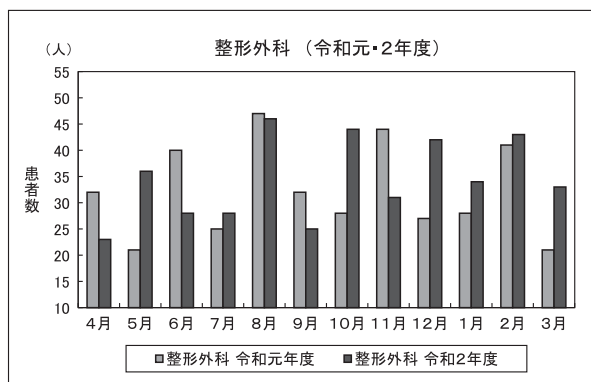
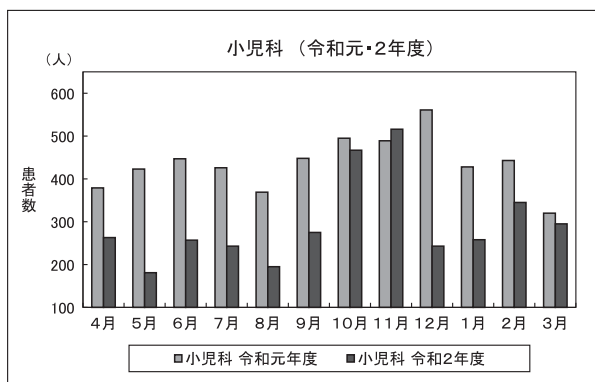
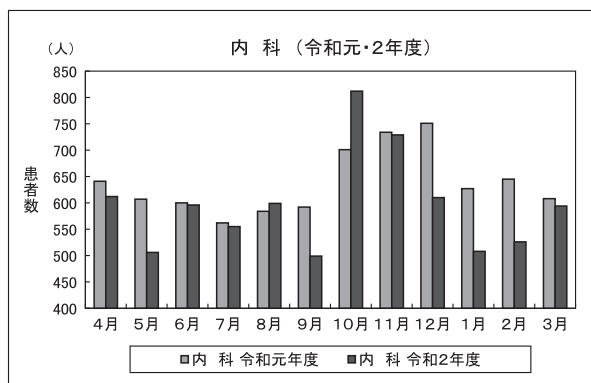
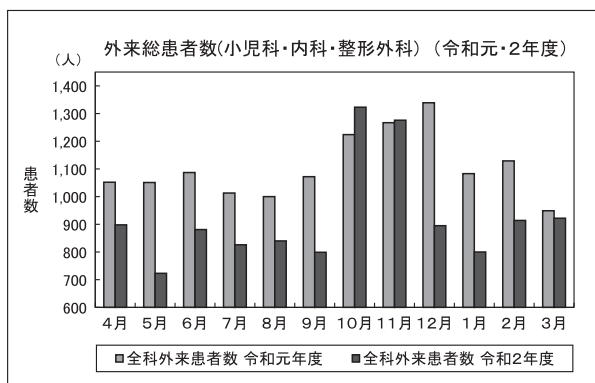
(文責：管理者 森下 小百合)

日高クリニック

■ 外来 業務実績

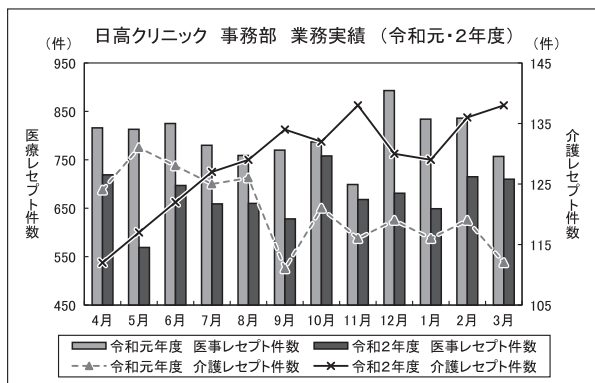
病棟形態	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
外 来	小児科(人) (1日平均)	263 (12.5)	181 (9.1)	257 (11.7)	243 (12.2)	195 (9.3)	275 (14.5)	467 (20.3)	516 (27.2)	243 (11.6)	258 (13.6)	345 (19.2)	295 (14.0)	294.8 (14.6)
	内 科(人) (1日平均)	612 (29.1)	506 (25.3)	596 (27.1)	555 (27.8)	599 (28.5)	499 (26.3)	812 (35.3)	729 (38.4)	610 (29.0)	508 (26.7)	526 (29.2)	594 (28.3)	595.5 (29.3)
	整形外科(人) (1日平均)	23 (11.5)	36 (12.0)	28 (14.0)	28 (14.0)	46 (15.3)	25 (12.5)	44 (14.7)	31 (15.5)	42 (21.0)	34 (17.0)	43 (21.5)	33 (16.5)	34.4 (15.5)
	公費予防接種(人) (全種※インフル含まず)	42	47	69	42	51	71	59	29	29	39	39	36	46.1
	全科外来患者数(人) (1日平均)	898 (42.8)	723 (36.2)	881 (40.0)	826 (41.3)	840 (40.0)	799 (42.1)	1,323 (57.5)	1,276 (67.2)	895 (42.6)	800 (42.1)	914 (50.8)	922 (43.9)	924.8 (45.5)

※整形外科は土曜日午前中のみ診察のため土曜日回数による1日平均。全科外来患者数は営業日数による1日平均。



■ 事務部 業務実績

施設形態	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
医事課・総務課	医療レセプト件数(件)	719	569	697	659	660	628	758	668	681	649	715	710	676.1
	介護レセプト件数(件)	112	117	122	127	129	134	132	138	130	129	136	138	128.7



※介護レセプト件数: デイケア・
通所介護・グループホーム・
居宅介護支援事業所の合計請
求件数

■ 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」 業務実績

施設形態	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
居宅介護支援事業所	介護給付利用者数(人)	34	38	39	41	42	44	43	45	42	44	49	49	42.5
	予防給付利用者数(人)	15	16	17	17	16	16	16	18	19	19	20	21	17.5
	合計	49	54	56	58	58	60	59	63	61	63	69	70	60.0

■ 通所リハビリテーション 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」 業務実績

施設形態	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所リハビリテーション	利用者数(人)	41	40	45	46	46	47	47	48	45	43	42	43	44.4
	延べ利用者数(人)	357	362	429	411	374	366	449	378	367	347	343	346	377.4

■ グループホーム「ひだかの里」 業務実績

施設形態	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
グループホーム(2ユニット)	入居者数(人)	18	18	17	18	18	18	18	19	18	18	19	18	18.1
	延べ入居日数(日)	527	527	510	539	558	540	549	539	558	558	468	548	535.1

■ 通所介護「ひまわり」 業務実績

施設形態	令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所介護	利用者数(人)	4	3	4	5	7	7	8	7	6	5	6	6	5.7
	延べ利用者数(人)	47	38	47	51	55	60	60	59	50	43	43	45	49.8

